

1. 件名：東京電力福島第一原子力発電所の事故分析に関する面談
2. 日時：令和4年6月28日（火）11時30分～12時50分
3. 場所：原子力規制庁 6階会議室
4. 出席者
原子力規制庁
長官官房 国際室
安井原子力規制特別国際交渉官
原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室
岩永企画調査官、星上席研究調査官、木原室長補佐、佐藤室長補佐、佐藤管理官補佐
東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー
燃料デブリ取り出しプログラム部 担当者1名
プロジェクトマネジメント室 担当者1名
福島第一原子力発電所 担当者4名（テレビ会議システムによる出席）

5. 要旨

- 東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）から、これまでに行われた東京電力福島第一原子力発電所1号機原子炉格納容器内部調査の状況のうち、ペDESTALの開口部周辺の状況及び堆積物の状況等について、資料に基づき、説明があった。
- 原子力規制庁から、これまでの1号機原子炉格納容器内部調査で確認された状況と燃料デブリの解析・評価等のこれまでの研究等で検討されてきた事象進展との相違点や類似点等をどのように考えているのかを確認した。
- 東京電力から、資料に基づき、平成28年10月当時のMAAP解析等による燃料デブリに関する解析・評価等の内容について説明があり、当時の解析・評価結果と今回の調査で確認された状況では、ペDESTAL外側での堆積物の層厚やペDESTAL開口部周辺でのコンクリート、鉄筋等の損傷の状況に相違がある等の回答があった。

6. 資料

- 第102回 廃炉・汚染水・処理水対策チーム会合／事務局会議資料：1号機PCV内部調査の状況について
<https://www.meti.go.jp/earthquake/nuclear/decommissioning/committee/osensuitaisakuteam/2022/05/3-3-2.pdf>
- 第100回 特定原子力施設監視・評価検討会資料：1号機 原子炉格納容器内部調査の状況について
<https://www.nsr.go.jp/data/000393949.pdf>
- 日本原子力学会燃料デブリ研究専門委員会資料：解析・評価等による燃料デブリ分布の推定について
<https://irid.or.jp/wp-content/uploads/2016/10/20161004.pdf>

以上